

セッション8：地域研修・校内研修ワークショップ ワークシート

地域研修・校内研修案を考えましょう

3月 18日(木)		千葉会場	(H)	グループ
校内研修の概要				
1	目的	校内の指導体制にある温度差をうめるための研修を実施して、情報モラルの重要性に対する学校全体としての理解と認識を高める。そして、生徒の情報モラルの育成と、保護者への啓発ができる学校づくりに役立てる。		
2	研修対象者	教職員		
3	研修種別	悉皆研修		
4	回数・実施時期 (年間計画)	1学期 5月 夏休み 8月(90分×2日) 2学期 10月		
5	研修時間	5月 2時間、8月 半日、10月 授業1時間+研究会1時間		
6	具体的内容	5月 情報モラル教育の基本理念の理解 モデルカリキュラムの紹介 児童の実態調査実施計画の検討 8月 実態調査に基づいた指導教材の紹介 8月 実践の指導案づくり 10月 授業研究会の実施		
7	教材	情報モラル教育の理解 5分でわかる情報モラル 新学習指導要領における教育の情報化に関する主な記述 「情報モラル」指導実践キックオフガイド (情報モラル教育モデルカリキュラムを含む) 指導教材の紹介 情報モラル研修教材 ネット社会の歩き方 情報モラル素材集 授業研究会 指導案等		

8	研修形態	<p>情報モラル教育の理解 講義形式、実践事例の紹介 指導教材の紹介と指導案づくり 印刷教材、Web教材の紹介と、実際に操作する形態 研究授業 授業実施と研究会</p>		
9	1回の展開案 (8月1回目)	分	研修内容・活動	資料等
		10分	はじめに 情報モラル教育では、児童が自分の考えをもち判断する場の設定が重要になること。児童の実態調査の紹介。	
		50分	教材紹介 分類ごとの教材紹介（教科・領域との関係も含めて） 1 情報社会の倫理 2 法の理解と遵守 3 安全への知恵 教材◎偶然出会ってしまう有害サイト http://sweb.nctd.go.jp/2005/jirei/contents/index01.htm	
		30分	教材の体験 紹介された教材を実際に体験して、情報モラル授業の指導案づくりに備える。	